

歴史講座 13:30~15:00

講座番号③ 「藤原純友と天慶の乱 -平安時代の伊予国-」  
日 時:7月14日(日)  
講 師:寺内 浩氏(愛媛大学法文学部教授)

民俗講座 13:30~15:00

講座番号② 「宇和海狩りの段畑と農漁村景観 -国重要文化的景観選定と今後-」  
日 時:7月21日(日)  
講 師:宮本 春樹氏(日本民俗学会会員)

講座番号③ 「南予で読む柳田國男『遠野物語』 -鹿踊・河童・災害etc.-」

日 時:9月21日(土)  
講 師:大本 敬久(当館専門学芸員)

体験講座

講座番号④ 「砥部・広田・小田の史跡めぐり」

日 時:9月7日(土) 8:00~18:00  
対 象:小学生~一般  
※小学生は必ず保護者同伴  
締 切:8月24日(土)  
参加費:4,000円程度



博物館ボランティア養成講座

『常設展示解説(民俗展示室)』  
日 時:9月28日(土) 13:30~15:00  
講 師:今村 賢司・大本 敬久・安藤 久美子(当館専門学芸員)

申込方法

希望する講座名・講座番号とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、開講日の1週間前(体験講座④は2週間前)までにハガキなどでお申し込みください。  
※定員に満たない場合は申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますので、あらかじめご了承ください。参加費は、昼食代・講師謝金・施設観覧料等の実費です。小学生の方は保護者同伴でご参加ください。

《お問い合わせ》  
企画普及グループ・歴史文化講座係  
TEL (0894) 62-6222  
FAX (0894) 62-6161

臨時休館のお知らせ

6月25日(火)・26日(水)

博物館では、年に1回、収集資料をかびや害虫から守るため、くん蒸(虫・菌の防除)を行っています。



夏休みは毎日開館しています!

7月17日(水)~9月2日(月)  
は休まずに開館しております。



1歳前後の小さなお子様から大人まで楽しめる音楽×デジタルアートのイベントです。親子で遊べる!光と音のデジタル空間!

日時 7/13(土)~9/1(日)  
平日:13:00~16:00  
土・日・祝日:①10:00~12:00 ②13:00~16:00  
※8/10-16は17:00まで  
場所 こども歴史館 ●共通観覧券が必要です。  
※混雑時には整理券を配布する場合がございます。

展示スケジュール

2019.7-2020.3

|      |  |  |
|------|--|--|
| 2019 | 7  | 特別展<br>「ダンボールアート遊園地」<br>7月13日(土)~9月1日(日)<br>▶夏休みイベント「れきはくこども夏まつり」8月10日(土)~8月16日(金) |
| 8    |  |  |
| 9    |  |  |
| 10   | 特別展<br>「瀬戸内ヒストリアー芸予と備讃を中心に」<br>9月21日(土)~11月24日(日)<br>▶開館記念日イベント11月9日(土)・10日(日) |  |
| 11   |  |  |
| 12   |  |  |
| 2020 | 1  | ▶新春イベント2020年1月2日(木)~1月5日(日)  |
| 2    |  |  |
| 3    | 特別展<br>「四国・愛媛の災害-地震・津波・水害の歴史と文化財レスキュー-」<br>2020年2月15日(土)~4月7日(火)               |  |

新常設展 ●空と海-内海清美展  
常設展 えひめの歴史と文化

ご利用案内

■開館時間 9:00~17:30(入館は17:00まで)  
■休館日 月曜日(下記カレンダーをご参照ください)  
■観覧料

|             | 区分        | 一般   | 団体(2割引) |
|-------------|-----------|------|---------|
| 常設展<br>テーマ展 | 大人(高校生以上) | 510円 | 410円    |
|             | 中学生以下     | 無料   | 無料      |
|             | 65歳以上     | 260円 | 210円    |
| 新常設展        |           | 観覧無料 |         |

※特別展の観覧料はその都度定めます。 ※団体は20名以上です。  
※テーマ展をご観覧いただくには、常設展示観覧料が必要です。  
※上記の観覧料は消費税改正前金額となっております。ご利用の際は、再度お確かめください。

Museum Calendar 2019.7-9

| 7月 |    |    |    |    |    |    | 8月 |    |    |    |    |    |    | 9月 |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 28 | 29 | 30 | 31 |    |    |    | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 29 | 30 |    |    |    |    |    |

8月10日(土)~16日(金) 18:30まで開館延長!! ※展示室の入場は18:00まで



愛媛県歴史文化博物館  
MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE  
管理運営:指定管理者 いよてつ総合企画  
〒797-8511 愛媛県西予市宇和町卯之町4-11-2 電話:0894-62-6222  
【ホームページ】 http://www.i-rekihaku.jp  
●発行日 令和元年6月15日 ●編集/発行 愛媛県歴史文化博物館

# 歴博だより

Museum of EHIME History and Culture News

特別展

かいぞくせん れきはく  
海賊船が歴博にやってきた!!

## ダンボールアート遊園地



ダンボールのできた遊園地が歴博に登場。普段からいろいろなところで目にするダンボール。そんな身近な素材が、ダンボール王・岡村剛一郎の手によりアート作品に変身します。今回のテーマは、ずばり「海賊(かいぞく)」。今年はしまなみ海道開通20周年、瀬戸内海で活躍した水軍をテーマに巨大なオリジナルアート作品が登場します。大人が乗ってもびくともしない丈夫なダンボールを使い、全長7メートルの海賊船のすべり台やお城の迷路など、幼児から大人まで一緒に楽しめる遊具がいっぱいです。

さあ、今年の夏は博物館で思いっきり楽しもう!

2019 7/13(土) → 9/1(日)

特別展観覧料 大人(高校生以上):700円[560円]、小中学生・65歳以上:350円[280円]  
共通観覧料(特別展+常設展) 大人(高校生以上):1,000円[800円]、65歳以上:600円[480円]、小中学生:350円[280円]

歴史

## えひめのおもかげ 愛媛面影

年代：明治2年(1869)  
寸法：縦25.0cm×横15.5cm  
所蔵：当館蔵

今治藩医・国学者の半井梧菴が著した伊予国の代表的地誌に、明治2年(1869)に刊行された『愛媛面影』(木版墨刷、5巻5冊)があります。今年は『愛媛面影』刊行150周年にあたります。

本書の内容は伊予国14郡の郡内各地の石高を記し、社寺、山川、城、町、名所旧跡、物産などについて詳しく記されています。慶応2年(1866)の梧菴による序文があることから、本書はすでに幕末期には編纂が行われていたことがわかります。また、収録する図版は、江戸時代後期に流行した名所図会にならい、当時の愛媛の名所旧跡の実景などが描かれ、近世後期～幕末期の伊予国の姿を写した絵画資料としても貴重です。図版を描いたのは、小松藩の絵師・林清光と、風景画を得意とした大坂の絵師・松川半山です。



明治6年(1873)2月20日に愛媛県は誕生します。県名の由来について、「えひめ」という言葉そのものは古く、日本最古の歴史書『古事記』に「かれ伊予国を愛比売といふ」とありますが、「愛媛」という表記は本書で初めて使用されたと考えられています。そのため、『愛媛面影』の作者・半井梧菴は県名「愛媛」の名付け親ともいわれています。

明治6年(1873)2月20日に愛媛県は誕生します。県名の由来について、「えひめ」という言葉そのものは古く、日本最古の歴史書『古事記』に「かれ伊予国を愛比売といふ」とありますが、「愛媛」という表記は本書で初めて使用されたと考えられています。そのため、『愛媛面影』の作者・半井梧菴は県名「愛媛」の名付け親ともいわれています。

(専門学芸員 今村賢司)

歴史

## しょうわ ももたるう コロムビアコードモレコード「昭和の桃太郎」

時代：戦中  
寸法：縦25.5cm×横26cm  
所蔵：個人蔵・当館保管

昭和12(1937)年7月、日中戦争が始まりました。次第に長期化する戦争に対して14年10月、政府は価格等統制令を公布し、人々の生活はだいに厳しくなっていました。そのような世相の中でコロムビアからこのレコードが販売されました。曲名は「昭和の桃太郎」、袋には敬礼をしている男の子と女の子が描かれ、中には歌詞を書いた紙が入っています。

♪桃太郎さん きびだんご 日本一の 旗立て、勇んで行つたよ  
鬼が島 犬雉子お猿と 海越えて 海国日本 万歳だ  
♪金太郎さん お山の子 日本一の 力持ち お山を駆け駆け 元気です  
仲良し小よしで 運動会 スポーツ日本 万歳だ  
♪みてごらん 僕達は 日本一の 健康児 昭和の桃太郎 金太郎  
いつでもニコニコ 朗かだ 銃後の日本 万歳だ

桃太郎だけでなく金太郎も登場して、「海国日本 万歳だ」、「スポーツ日本 万歳だ」、「銃後の日本 万歳だ」と国威を発揚しています。また、振り付けを紹介した冊子も入っており、その中で桃太郎は「日本のお国のために、どうぞ皆さんも、僕の様に強い子供になつて下さい。そして、大きくなつたら、みんなで一緒に戦争に行きませう。」と呼びかけています。

戦争は決して子どもたちと無縁ではありませんでした。今回紹介した桃太郎や金太郎が登場するレコードのように、おもちゃや絵本など身近なものを通じて、戦争を題材としたものが多くなっていったのです。今年は終戦から74年。再度戦争の悲惨さと平和の大切さを考えたいと思います。

(専門学芸員 平井 誠)



特別展

# ダンボールアート 遊園地

## 関連イベントのご案内

特別展会期中(7/13~9/1)の土・日・祝および、夏休みイベント「れきはくこども夏まつり」(8/10~8/16)では家族で楽しめるイベントが盛りだくさん。この夏はれきはくで遊びつくそう!!

### 歴博スペシャル★ とびだせ!びっくりおもちゃを 作ってみよう!

ダンボールクリエイターが楽しく教えてくれる工作教室

日時 8/24 (土)

①10:30~12:00  
②13:30~15:00

参加費 1,800円

定員 各回20名

※事前申込み(博物館HPから申込み)  
※応募者多数の場合は抽選となります。  
ご了承ください。  
申込締め切り:8/6 (火)  
※画像はイメージです。

### 海賊船貯金箱を つくってみよう!

歴博オリジナルダンボール工作!

日時 7/13~9/1の

土 日 祝日 および、  
8/12~16

参加費 500円

## れきはくのおしあと

れきはくでは、4月27日(土)から5月6日(月・振)にゴールデンウィークイベントを行いました。開催中の特別展「マイメロディ♡キキ&ララ☆展」も大盛況!5月3日にはマイメロディのミニステージと写真撮影会が行われました。幅広い世代に人気のキャラクターということで、「マイメロディ素焼きぬりえ」、「マイメロディ♡キキ&ララ☆のランチバッグをつくろう」はこどもから大人までたくさんの方に楽しんでいただきました。たくさんのおみなさまのご来館、誠にありがとうございました。

© 1976, 2019 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. SP591290

テーマ展

## 昭和・子どもの世界

新しく元号が変わり、昭和も一昔前の時代となりました。昭和の64年。その間に大きな戦争を経験することで、子どもたちを取り巻く環境や社会の価値観も大きく変化していきました。本テーマ展では、戦前・戦後・高度経済成長期、子どもたちの身近にあったモノを中心に展示します。それぞれの時代の子どもたちが親しんだおもちゃ、雑誌などを通じて、昭和という時代の空気を感じてください。

期間 7月13日(土)~9月1日(日)

会場 文書展示室

観覧料 常設展示観覧料が必要  
(高校生以上510円、65才以上260円、中学生以下無料)

### 初公開!! クレーン型自動菓子販売機

昭和初期  
個人蔵・当館保管

元祖・UFOキャッチャーともいえるもので、宇和島のお菓子屋さんで戦前に使われていました。



### 紙芝居「少年水滸伝」

昭和20・30年代  
個人蔵・当館保管



テレビが普及する昭和30年代まで、子どもたちに人気があった街頭紙芝居。自転車に乗った松山の紙芝居屋さんが、公園や原っぱに子どもを集めて駄菓子を売り、上演したものです。

